

イラストで優しい世界をつくりたい。 愛らしいキャラクターを描き、 心を癒すファンタジーを届ける

絵を描いて生きていきたい。 法学の大学院生から転身

シンプルなたッチに愛らしい表情のキャラクターやイラストが人気のおおはらさん。実は、法学部出身というちょっと意外な経歴の持ち主です。「中学時代に公民の授業に興味をもち、法学部に入りました。大学の4年間でその面白さと奥深さを知り、さらに専門的に学ぶために神戸大学大学院法学研究科へ。今でこそイラストはライフワークだと思っていますが、学生時代は美術が大の苦手。高校生のころなど美術だけは選択しないと決めていたほどです。そんなおおはらさんに転機が訪れたのは、大学院在学中のことだった。知人に「キャラクターを作ってみない？」と声をかけられたのがきっかけです。軽い気持ちで描いてみたら、自分でもびっくりするほど楽しくて……。周りの人々にも「かわいい」「す〜くいい」と、予想外にほめられて驚きました。少しずつイラストを依頼されるが増えたおおはらさんは意を

決し、大学院を退学。2017年、デザイン専門学校に入学する。人生を180度変える決断に不安や迷いはなかったのだろうか。「時間をかけて考えたせいか、イラストの道で生きていこう」という気持ちが揺れることはありませんでした。専門学校で基礎から幅広く学んだおかげで、水彩画が好きなことや写真よりデフォルメが得意なことがわかり、今につながる方向性をつかめたと思います。

キャラクターデザインの魅力と 奥深さを感じながら

在学中からデザインコンテストに受賞するなど、才能を発揮。卒業後は、フリーランスのイラストレーターとしての仕事に本腰を入れることとなる。すでに100体以上を手掛けてきたというキャラクターデザインの魅力は、どこにあるのだろうか。「一番は、クライ

この仕事を選んでよかったと心から思います」とはいえ、スムーズに進むときばかりではない。どれだけ時間をかけても思い通りに描けないこともあれば、満を持して提案したキャラクターが採用されず、繰り返し描きなおすこともある。「打ち合わせ段階のコミュニ

ケーションが大事だと学びました。ことばだけでやりとりするのではなく、ビジュアルを提示しながら、先方の思い描くイメージをできるだけ正確に理解するように努めています。仕事にはいつも全力投球したいので。柔らかな笑顔の奥にプロフェッショナルとしての妥協のない姿勢がのぞく。

親しみやすいポップな神戸に！ 「こーべりおん」を発信

おおはらさんには、個展やグループ展で新作を発表する作家としての顔もある。中でもメディアに取り上げられるなど注目を集めているのは、独自に開発・発信している神戸の非公認キャラクター「こーべりおん」だ。ピンクのうさぎ・あさとくん、白のうさぎ・よると、妖精「こーべりおん」とくんたちが住む神戸のバラレルワールドは、見ているだ

企業と顧客の関係づくりに大きな役割を果たすキャラクターデザインの世界で活躍するおおはらつかささん。水彩画で描かれる動物がメインのキャラクターは、大人から子どもまで見る人すべてをほっとさせる優しい魅力に満ちています。幅広い企業との仕事を手掛けるだけでなくオリジナル作品の発信にも精力的に取り組むキャリアは、どんな一歩から始まったのか。これまでの歩みや創作にかける思いについて語っていただきました。



イラストレーター
おおはらつかさ さん

2012年、法学部卒業。神戸大学大学院法学研究科中退。パンタンデザイン研究所卒業。動物キャラクター制作と水彩画を中心にフリーのイラストレーター&デザイナーとして活躍。「カワサキワールド」(川崎重工グループのミュージアム)のWeb挿画など幅広い企業の仕事を手掛ける傍ら、個展やコンテストでオリジナル作品を発表。

けで心が癒されると好評だ。それにしても、このポップな世界はどうやって生まれたのだろうか。「神戸愛が高じた結果です。神戸は、おしゃやれで洗練されたイメージがある一方、ちよつとハードルが高いと感じる人も多いのではないだろうか。もつと親しみやすさを感じてほしくて創作しました。昨年9月にはオンラインでも鑑賞可能な「こーべりおん展」を、今年1月には、「こーべりおん絵本展」を開催し、来場者にプレゼントしたオリジナル絵本が人気を集めた。「今は、少しでも多くの人に『こーべりおん』の世界に触れてもらうため、さまざまな形で発信を続けている段階です。夢は、神戸のまちのいたるところで、あさとくんたちが人々の目を楽しませること。私のイラスト集をガイドブックに観光スポットを訪ねてもらえたり、キャラクターを探すツアーが開催されたりしたら最高にうれしいですね」。

つけたものです。当時の同級生や先輩がカフェを開店するなど夢を実現する姿も刺激になっています。これからも動物をモチーフにしたイラストを中心に描きたいと語るおおはらさん。「人と人は、100%理解し合うことはできないかもしれませんが、でも、気持ちにゆとりがあれば、互いの間にいつの間にか笑顔が生まれることも。私の描いたイラストが人々の心に余裕をつくり、ほんの少しでも幸せを与えられることを願っています。愛らしいキャラクターたちには、「世界を優しくしたい」という思いが込められている。



法学の学びが土台。 夢に挑戦する仲間も刺激に

イラストレーターとして着実にキャリアを重ねるおおはらさんは、甲南で学んだ日々をこーべりおん展に「あの4年間がなければ、今の私はありません。イラストと法学は一見無関係のようですが、依頼された仕事を客観的かつ大局的に見つめる能力は、大学時代に身に

おおはらさんのご活躍を
Webサイトでご確認できます。

「おおはらつかさのおみせ」
かわいいオリジナルグッズが購入できます。
<https://oharatsukasa.base.shop/>

個展など、イベントや活動がチェックできます。
<https://arconart.mystrikingly.com/>

